

製品名: プロスタグランジン D 合成酵素ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02477**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.54mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 21 kDa; Observed MW: 26 kDa

抗原情報

遺伝子名	PTGDS
別名	PDS; PGD2; PGDS; LPGDS; PGDS2; L-PGDS
遺伝子 ID	5730
SwissProt ID	P41222
免疫原	ヒトプロスタグランジン D 合成酵素の合成ペプチド

背景

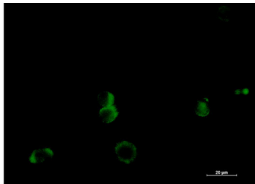
PGH2 から PGD2 への変換を触媒します。PGD2 は平滑筋の収縮/弛緩に関与するプロスタグランジンであり、強力な血小板凝集阻害

薬です。鎮静、ノンレム睡眠、PGE2 誘発性異痛症など、さまざまな CNS 機能に関与し、オリゴデンドロサイトにおいて抗アポトーシスの役割を果たす可能性があります。ピリベルジン、ピリルビン、レチナール、レチノイン酸、甲状腺ホルモンなどの小さな非基質親和性分子に結合し、有害な疎水性分子のスキャベンジャーとして、また分泌型レチノイドおよび甲状腺ホルモントランスポーターとして作用する可能性があります。血液脳関門、血液網膜関門、血液房水関門、血液 Tis 関門の発達と維持に関与している可能性があります。中枢神経系と男性生殖器系の成熟と維持の両方において重要な役割を果たすと考えられます。

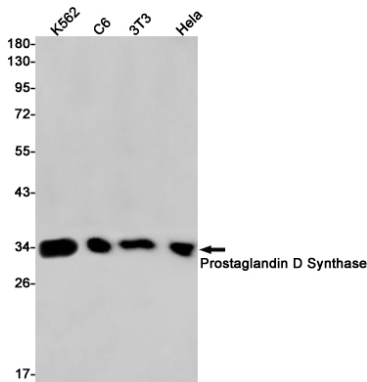
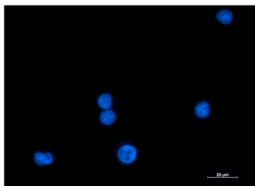
研究分野

シグナル伝達

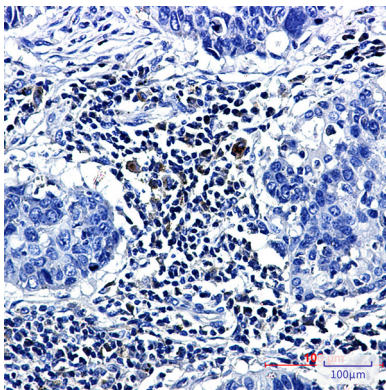
画像データ



プロスタグランジン D シンターゼ抗体および DAPI (青) を使用した、K562 のプロスタグランジン D シンターゼ (緑) の免疫細胞化学分析。



プロスタグランジン D シンターゼ抗体を使用した、K562、C6、3T3、Hela 溶解物中のプロスタグランジン D シンターゼのウエスタン プロット分析。



プロスタグランジン D シンターゼ抗体を使用したパラフィン包埋ヒト肺癌組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。